

事業所名

ふりーすたいる わくわく事業所

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

20日

法人（事業所）理念		我々 ふりーすたいる わくわく事業所は経験カリキュラムを通し、「遊び、自由」＝「わくわく」の中で秩序やマナーを療育し、心と身体を成長させ、人として大切なことを学ぶ環境作りを迫り続けたい。										
支援方針		利用者一人一人の障害の特性や性格、興味関心を担保しながら、個別の情報に基づいて将来を見据えた療育活動を遊びを通じて提供して行きます。										
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	ご利用時間に応じて、屋外では事業所周辺のウォーキングや隣接するグラウンドでの運動療育、屋内ではリトミックや体感トレーニングで健康の維持向上を行います。また、生活面に置いてはご利用者様の状況に応じた生活基本動作への支援、また生活の質の向上を行って行きます。										
	運動・感覚	ご利用時間に応じて、屋外では事業所周辺のウォーキングや隣接するグラウンドでの運動療育、屋内ではリトミックや体感トレーニングで運動の機会を提供します。感覚については、指先トレーニングを中心に巧緻性（手先や指の細かな動きを巧みに使いこなす能力）を高めて行きます。										
	認知・行動	事業所周辺の自然環境を生かし、身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気付き、労り、大切にできるよう支援を行います。また、生活の中で、さまざまな物や状況に触れ、その性質や仕組みの興味関心が向上できるような環境を提供します。										
	言語コミュニケーション	利用者一人一人が抱えるコミュニケーションの課題を抽出し、特性に合ったコミュニケーションスキルの向上または言語化、表現ができるように支援を行います。										
	人間関係社会性	「わくわくすごろく」等、独自のツールを用いて相手の気持ちを知る、または伝える感覚を獲得し、人間関係の構築を支援します。また、買い物トレーニング等で地域資源を活用しながら、状況に応じた行動ができるよう社会性を向上させて行きます。										
家族支援		ご家族、ご家庭での課題を利用者の将来の課題として捉え、「今」必要な支援をご家族のご意向も踏まえながら支援を行います。				移行支援		利用者一人一人の障害の特性や性格、興味関心を担保し、ご家族の意向も伺いながら、将来を見据えた支援を行います。				
地域支援・地域連携		利用者一人一人が抱える課題を地域の課題として捉え、必要に応じて関係機関との連携または活用可能な行政サービスの提案を行います。				職員の質の向上		適時、職員間で情報共有を行い、利用者の課題を把握し、それに紐づいた勉強会を開催する事により、職員のスキルアップを行います。				
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・季節に合わせたイベント（クリスマス、ハロウィン等） ・外出（滝巡り、買い物トレーニング等） ・避難訓練（火災、地震、水害） 										